



Title	国際シンポジウム「戦国楚簡と中国思想史研究」プログラム
Author(s)	
Citation	中国研究集刊. 2004, 36
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/60847
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

国際シンポジウム「戦国楚簡と中国思想史研究」プログラム

日時：2004年3月26日～27日

場所：大阪大学豊中キャンパス待兼山会館会議室

主催：・大阪大学中国学会・大阪大学中国哲学研究室

・戦国楚簡研究会(代表：浅野裕一)

・台湾簡帛道家資料新出土文献研読会(代表：陳鼓應 郭梨華)

3月26日(金)

開 会 式

(開会の辞：湯浅邦弘)

基 調 講 演

陳 鼓 應 中國古代出土文獻研究之最近發展與中國古代思想史の重新評估
(司会：浅野裕一 通訳：佐藤将之)

研 究 発 表

郭 梨 華 儒家簡帛佚籍中「徳」與「色」の辨析
(司会：竹田健二 通訳：盧彦男)

林 素 英 上博簡〈民之父母〉思想探微—兼論其與〈孔子閒居〉的關係
(司会：竹田健二 通訳：盧彦男)

林 啓 屏 論〈民之父母〉之『五至三無』
(司会：菅本大二 通訳：上野洋子 于永梅)

顧 史 考 先秦出土文獻與傳世經典の對照及有關の問題
(司会：菅本大二 通訳：上野洋子 于永梅)

懇 親 会

3月27日(土)

研 究 発 表

- 潘 玉 愛 初探《性自命出》的心性觀（司会：福田一也 通訳：若松大佑）
- 林 明 照 論《性自命出》中「心」與成德的關係（司会：福田一也 通訳：若松大佑）
- 洪 嘉 琳 論郭店楚簡《老子》之無為說（司会：福田一也 通訳：若松大佑）
- 袁 國 華 論古文字的聲化現象（司会：福田哲之 通訳：盧彥男）

パネルディスカッション「出土資料と中国学研究」

パネラー：谷中信一 大西克也 末永高康 近藤浩之
（司会：湯浅邦弘 菅本大二 通訳：佐藤将之 盧彥男）

閉 会 式

（閉会の辞：浅野裕一 陳鼓應 郭梨華）